



# 科学センターからのお知らせ

2月の休館日 1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)

## かんたん! わくわく工作

参加無料

幼児から参加できる楽しい工作を行います!

時間 午前の部 10:00 ~ 11:40  
午後の部 13:30 ~ 15:30

### 【光の全反射カードを作ろう】

開催日 2月11日(祝)

内容 光の不思議な性質を利用した手品のようなカードを作りましょう。

### 【かさ袋ロケットを作ろう】

開催日 2月23日(祝)

内容 空気でふくらませたかさ袋に羽や重りを付けて、遠くまで飛ばそう。



## 第2回 あなん星空コラム

2月ごろ、夜7時に夜空を見ると、頭上高い位置に肉眼でうっすらと6個程度の星が集まった場所を見つけることができます。この星の集まりをプレアデス星団(M45)と言い、日本では「すばる」という名で呼ばれています。

すばるという言葉はれっきとした日本語で、奈良時代ごろの言葉「すまる」に由来しているといわれています。すまるとは、集まっているという意味を持ち、古事記や万葉集には「御すまるの玉」という勾玉などを連ねた古代のアクセサリとして登場します。さらに平安時代の清少納言が記した「枕草子」の中には、すばるの美しさを称えた一節が登場し、古来より人々に親しまれてきた天体です。

すばるは天文学的には「散開星団」と呼ばれる種類の天体で、100個ほどの若い星(約1億歳)の集まりだと考えられています。ただ星の輝きを作り出す燃料を激しく消費しているようなので、寿命は数億年だろうと考えられています。一方で太陽は現在約50億歳で、今の状態が約100億歳までは続くといわれています。

古代人も魅了したすばるの輝き、ぜひ阿南の空で観察してみてください。

(今村和義・著)



すばる(プレアデス星団) / 撮影: 科学センター

おもしろ科学実験 プラネタリウム 天体観望会など 土、日曜日や定期イベントはホームページのイベントスケジュールをご覧ください。



# 科学センター

☎42-1600 <http://ananscience.jp/science/>